



新生讃美歌ハンドブック

——オリジナル創作賛美歌——

2012年
11月発行



「新生讃美歌 2003」の オリジナル創作賛美歌 解説本

「新生讃美歌 2003」に収録されている、バプテスト諸教会・伝道所に連なるメンバー、バプテスト連盟関係者によるオリジナル創作賛美歌 107 曲を解説しています。曲に秘められたエピソードや証し、歌い方のポイントや、用途、一緒に読みたい聖書箇所など……。これを読めばもっと「新生讃美歌2003」で賛美したくなるはず。礼拝の賛美、賛美歌選曲、ディボーション、家庭集会など、「新生讃美歌2003」を使う様々な場面で、ぜひ一緒にご活用下さい！

B6 / 127 頁 発行：日本バプテスト連盟
頒布価格 1,000 円 (税込)



／セットでお得！／

新生讃美歌2003 (小型版) と
セットで買うと
特別価格 3,000 円 (税込)
[新生讃美歌小型版 通常2,730円]

① 聖書箇所・用途項目

どんな場面に使える曲か、どんな聖句と共に賛美したら良いのかがひと目でわかります

② テキストからの引用

賛美の歌詞を引用しているので、どんな曲かを知らない方でも歌のイメージをつかみながら読むことができます。

③ 作品の背景

その曲が生まれたエピソードや証しが書かれています。作詞者と作曲者からのコメントもあるので、より曲に理解を深め、親しむことができます。

④ 作者の履歴

作曲者のプロフィールが書かれています。「新生讃美歌 2003」が実に様々な人々の手によって形となったことがわかります。

51 かみさまありがとう

Kami-sama subarashii sekai o (1974) 詞 大井バプテスト教会子供コーラス (おおいばあてすときょうかいこどもこーらす)
O! BAPTIST CHILDREN'S CHOIR (1974) 曲 大谷レニー (おおたに・れにー)・大井バプテスト教会子供コーラス (おおいばあてすときょうかいこどもこーらす)
Ain: 大谷レニー (おおたに・れにー)

1 コリ 13:13 (感謝、喜び)

聖句：初めに、神は天地を創造された。創世記 1 章 1 節

〈テキストからの引用〉

かみさま すばらしい いのちを くださって
かみさま すばらしい めぐみを ありがとう (1 節より抜粋)

〈作品の背景〉

1970 年、大井教会は教会闘争を経験し、100 人を超える若い人たちが教会を去りました。教会は折り、クリスチャンホームの子どもの訓練に力を入れました。数年後、幼児科やクリスチャンホームの子どもクラス、子供コーラスが育ちました。子供コーラスは年齢別グループに分かれ、上級クラスは自分たちで賛美歌を創作するようになりました。この賛美歌は、子供コーラスが書いた最初の歌です。大人は、問題や試練に迎えてくださる神さまの愛や憐れみを曲にするのに対し、子どもたちは、神さまへの感謝を歌にします。子どもたちの「かみさまありがとう」の言葉に、大谷レニー氏は音階のメロディにリズムやハーモニーをつけ、作詞を指導しました。「何に対して、神さまに感謝したいの?」とたずねると「食べ物?」「いのち?」「めぐみ?」「世界?」「聖書?」「イエスさま」などをあげ、歌と曲がひとつになりました。

〈作者の履歴〉

大井バプテスト教会子供コーラスは、1965 年 4 月発足。メンバーのほとんどは付属幼稚園の卒園生である小学 1 年生から 6 年生。賛美歌や音楽体験を通して聖書の真理を伝え、イエス・キリストを信じる信仰に導くために始められた。2006 年 7 月、40 周年記念感謝会開催。現在、指導者 11 名、メンバー平均出席 55 名。指導者のほとんどはかつてのメンバーであり、現在、小学校教師として奉仕している。作曲の大谷レニーは 6 参照。

同じ作者の賛美歌
大谷レニー 6, 89, 129, 132, 138, 300, 305, 306, 335, 350, 371, 382, 399,
425, 441, 446, 558, 632, 679

52 新しい朝は

Atarashii asa wa (1983) 詞 神野弘子 (かみの・ひろこ)
ATARASHII ASA (1983) 曲 神野勝美 (かみの・かつみ)
詩 88:14, 119:147, 1 コリ 6:20 (朝、賛美-イエス・キリスト)

聖句：主の恵しめは決して絶えない。主の憐れみは決して尽きない。それは朝ごとに新たになる。「あなたの真実はそれほど深い。真歌 3 章」

〈テキストからの引用〉

あたらしいあさは ちのかみに ゆたかないのちを かんしやしま
(1 節より抜粋)

〈作品の背景〉

作者夫妻が教会で出会った N 氏に働かされた主の憐れみをもテーマに作り、は幕下力士として活躍した後、波乱万丈の人生を送り、晩年、教会に導かれ、夫と再会。その後、病いのため入院を繰り返しました。「わらははさきまのおかげで死んでも復活の朝が約束されているさかいな、ほんまに語ってから数日後、N 氏は天に召されました。告別式の翌日、作曲者があべの地下センターを歩いていた数分間に曲のイメージがまとまり、のちになりました。

1967 年、家庭教会から始まった開拓伝道も 15 年を経て、喜びの教会が祝福に満たされていました。2 人で祈りつつ朝のディボーションの賛美としました(神野弘子)。

〈作者の履歴〉

神野弘子は 1941 年生まれ。1963 年、大阪教会にて受洗。1966 のちに藤井寺伝道所となる田中兄弟家庭教会に参加。1983 年、藤井寺教会組織(現・シヨンの丘教会)。現在、同教会員。CS 教師。作曲の神野勝美は 1942 年生まれ。1963 年、大阪教会にて受洗。大阪アール音楽科讃美歌専攻。1966 年、結婚。以後、弘子に同じ。現在、信徒執事、CS 教師。

同じ作者の賛美歌
神野勝美 316